



逃げ・去る月日に遅れをとらず

校長 岡留 祐宏

1月下旬の「少人数・複式指導の研究公開」も、お陰様で無事に終了することができました。当日は、駐車場係や接待係など、お世話になりました。ありがとうございました。節分には邪気を払い、新年の誓いを再確認して2月をスタートしました。すでに、3学期の登校日55日のうち25日が過ぎました。「1月は行く、2月は逃げる…」を実感する毎日です。5年生対象の鹿児島学習定着度調査や全学年対象の標準学力検査から、学習の定着状況を確認しました。今学年の学習内容をきちんと身に付けて、進学・進級をするよう子供たちも学年末の仕上げに励んでいます。今のところ、インフルエンザの感染もありません。予防に努めつつ逃げ去る月日に遅れをとらず、「終わりよければすべてよし」と、締めくくりたいと思います。



1月の授業参観ありがとうございました

※定着度調査の結果は、県・地区平均を超えています。CRTは3月始めに結果が届きます。個票でお知らせします。



自己肯定感を高める「振り返り」



本校では、学力向上とともに、「自己肯定感」の育成を目指しています。「できるようになりたい」「必ずできるようになるはずだ」と自分のことを前向きにとらえる心のことです。

この「自己肯定感」には、それを支える4つの感覚があるとされます。一つは、「包み込まれ感覚」と呼ばれるもので、「身近な人から温かく包み込まれている」と感じる安心感です。二つ目は、「社交性感覚」で、「自分の言ったことを周りがよく分かってくれる。周りの人の言うことが自分はよく分かる」という心の通じ合い感覚です。三つ目は、「自己効力感」で、「何かをやり始めたら、自分にはできる」という気持ちです。四つ目が、「自己受容感覚」で、「自分のことが好き」という感覚です。肝心なことは、この自己肯定感には、自分だけの独りよがりでは育たないということです。周りの人の肯定的な眼差しや言葉かけなど、周りとの関わりの中で育たれます。そのためには、学校でも家庭でも地域でも、「認める、褒める、励ます、伸ばす」関わりが大切ですが、実は、子供たちを認め、褒めるのはそう簡単ではありません。なぜなら、子供の頑張りや伸びをいつも見ていないとわからないからです。

そこで、本校では、子供たちの自己肯定感につながる「満足感・達成感」を把握するために、授業でどんなことがわかったのか、どんなことを頑張ったのかを「振り返りカード」に書かせて毎時間のノート最後に貼っています。自分や友だちの姿を肯定的・共感的に記している記述が増えており、子供たちの自己肯定感も高まりつつあると言えそうです。さらに取組を進めていきたいと思っています。



脳にきく色、身体にきく色

この見出しは、ある

新聞で紹介されていた本の書名です。「暗記にはピンクの蛍光ペンがよい。食欲をそそる皿は白地に青色。節電するには冬は黄色い光、夏は白い光に」、「部屋の照明の色を少し変えるだけで、体感温度に差が出るらしいです。

外国の事例ですが、新設の小学校3校の色彩環境と児童の行動、成績の関係を2年間観察・測定した結果があるそうです。A校は内部塗装なし、B校は壁は淡黄系、天井は白(在来の内装)、C校は廊下は黄色、ドアや裾板はグレー、北向きの教室は淡いピンク、南向きの教室は青か緑に塗られ、教室は全て側面より正面の壁の色を濃い色にした(色彩力学に基づく判断)ところ、結果は、C校の児童は、対人技能、健康安全習慣、言語技能、算数、社会、理科、音楽において、最大の進歩を示したということです。「色彩には教育効果がある」ようです。

さて、色でさえこんな効果があるのなら、人の笑顔や声かけが子供にきかないはずはありません。「脳にきく表情や身体にきく言葉」ならお金もいりません。

「脳にも身体にもきく南界小学校」でありたいです。

今年も感動作文で優秀賞受賞

1年生の切通政太さん、3年生の提希果さんが東京での受賞式に出席し、作文を発表しました。結果は日本教育新聞でも発表されました。(下記は新聞記事の抜粋です)

第30回感動作文コンクール

<p>●小学校・低学年の部</p> <p>■優秀賞</p> <p>わたしのげんきのしるし 飯村美羽(茨城下妻市立下妻小学校1年)</p> <p>おとうとこのれんだん 高尾俊二郎(徳島徳島文理小学校1年)</p> <p>かみさまにおねがひしたこと 小田孝太郎(福岡・尾立小学校1年)</p> <p>ずっとともだち 柴 佑真(鹿児島中洲小学校1年)</p> <p>ぼくのしょうらいのゆめ 切通政太(鹿児島・南界小学校1年)</p> <p>しょうろうさん 小浦泰我(鹿児島・幸山小学校2年)</p>	<p>●小学校・中学年の部</p> <p>■優秀賞</p> <p>ゆめがにつながる場所 松下直司(鹿児島・鹿児島市立原良小3年)</p> <p>お母さんいつもありがとう 明神美果子(高知・新居小3年)</p> <p>わたしのひいおばあちゃん 提希果(鹿児島・南界小3年)</p> <p>ぼくの大切なもの 田村竜希(広島・高屋西小4年)</p> <p>もどってきた手ぐさ 松井玲子(福岡・福岡市立南門小学校3年)</p> <p>じいしはあばかんげい 加藤優希(鹿児島・日本小学校3年)</p>
--	---

